

# 旅行報告書

会派名 公明党

会派代表者 牧下 恭之

令和元年7月26日

旅行者氏名	旅行者氏名
牧下 恭之	

下記の用務のため旅行しましたので報告いたします。

1 期間 自:令和元年7月22日(月曜日)

至:令和元年7月25日(木曜日) 3泊4日

## 2 旅行先及び用務

旅行先	目的
秋田県横手市	<small>きろはんない</small> 狙半内地区における共助運営体ミニバン運行について
秋田県仙北市	地方創生特区、SDGsについて 新庁舎建設地見学
秋田県由利本荘市	おもちゃ列車、おもちゃ美術館見学
東京都千代田区	JNC株式会社本社表敬訪問

## 会派合同視察

令和元年7月22日～25日

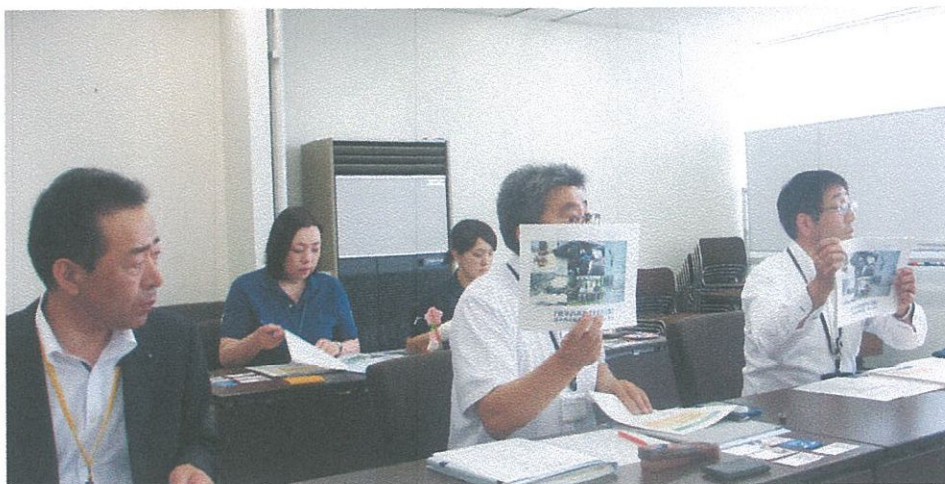
 公明党 牧下恭之

### 視察内容

- 7月22日(月) 狙半内地区における共助運営体ミニバン運航について
- 7月23日(火) 地方創生特区、SDGsについて  
新庁舎建設地見学
- 7月24日(水) おもちゃ列車  
おもちゃ美術館見学
- 7月25日(金) JNC株式会社本社表敬訪問



横手市役所  
 狹半内地区における共助運営体ミニバン運航



みんなで作った  
 地域の足

料金表

利用区域	利用料	利用料
A 横手市、上郷、大森、中村、小森山、河内、藤中、宮上、上宮野の各々の集落間	中学生以上(障がい者を除く)	200円
	小学生(障がい者を除く)	100円
	中学生以上	100円
	小学生	50円
B 横手市、上郷、大森、中村、小森山、河内、藤中、宮上、上宮野の各々の集落間	中学生以上(障がい者を除く)	400円
	小学生(障がい者を除く)	200円
	中学生以上	200円
	小学生	100円
C 横手市、上郷、大森、中村、小森山、河内、藤中、宮上、上宮野の各々の集落間	中学生以上(障がい者を除く)	700円
	小学生(障がい者を除く)	350円
	中学生以上	350円
	小学生	175円

世界一の高齢社会となった日本、地方では過疎化が進み、鉄道や路線バスが赤字路線から次々と撤退している。

そのため、各地に公共交通の空白地が生じ、生活に不安を感じている高齢者も多い。水俣も高齢化が進み高齢化率も40%に近く他人事でない。

そんななか、秋田県横手市の狹半内地区では、市と地元住民、そしてトヨタ自動車力が力を合わせて“地域の足”を確保する仕組みをつくりあげてきた。

秋田県南東部に位置する横手市。国内有数の豪雪地帯で、かまくらがつくられる街として知られる。その中心部から、クルマで1時間ほど奥羽山脈に分け入ったところが狹半内地区。6集落で約150世帯・450人ほどが生活。市の委託により、民間の路線バスが運行しているが、利用者の減少から撤退が心配されるように。狹半内地区のバス利用者数は1便当たり平均約1.2人。市が路線を維持してきたが危機的状況。

打開策として検討されたのが、ミニバンによる「自家用有償旅客運送」である。横手市には住民が主体となって冬季の雪下ろしや道路維持に協力する共助組織があり、その活動に率先して取り組んできた狹半内の人たちが大きな力を貸してくれた。

病院や商店街までの約25kmを1日に4往復。

料金は区間によって200円から700円。

運航日は月・火・水・木の4日

スーパーの買い物バスが走る金曜と、家族や知人の車に乗せてもらいやすい土・日は運航しない。

運転は住民の7人、4人が各曜日を担当。

都合が悪い場合は他の3人が運転。

狹半内地区と隣接する2地区は、どこでも乗り降り自由。路線バスが入れなかった狭い道へもミニバンは入れ、ドアツードアが実現。

利用者が一番便利な所に停留所を設置できた。



○トヨタ自動車との協力・経緯は

- 平成29年3月に車両提供の等の協力の打診があった。  
新たな公共交通を模索している状況にあり、自家用有償旅客運送を実施することにした。

○維持経費は

- 運転手謝礼1日6000円を含み  
平成30年度決算額  
支出3,666,646円ー収入494,850円  
収支 -3,171,796円

○民間タクシーとの問題は

- 民間バス・民間タクシーは最終的に了解を得る。  
乗り降り地点のどちらかを狙半内地域とし、その他は乗り降り場所を特定の地点に限定

○運行ルート決定の経緯と地域説明会は

- 地域住民の要望を踏まえ、個人病院の多い十文字地域まで直通となる運行ルートとした。  
平成30年8月に地域説明会を実施、10月より共助運営体のミニバンが本格運行に移行すること、同時に市の代替交通を廃止する旨を説明したが、反対の意見はなかった。



現在では、年配者も家の近くまで乗り降り出来て荷物を運ばなくても良いと喜ばれている。

地域の人達が運転しているので安心との声。

若い人達も病院まで連れて行くのに会社を休まなくても良いということで安心している。

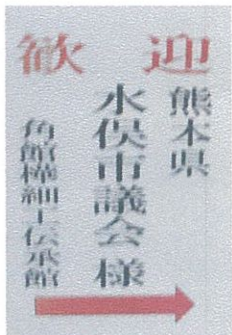
狙半内地区の見守りにもつながり、地域とのコミュニケーションがだんだん深くなってきた。

実証実験では、月に50人～60人乗車、本格運行後も、平成30年度は、10月123人、11月162人、12月133人、1月138人、2月118人、3月124人、令和元年度は、4月159人、5月151人、6月167人が利用、順調に運行されていた。

水俣市の現状を調査し、地域の安心・安全な社会を目指し取組んでいきたい。

# 秋田県仙北市

## SDGs推進に係る取組み



### 国家戦略特区とは

特定の地域や分野を限定して、規制緩和や税制措置などを行うことで、企業の投資や人材を呼び込み、地域の活性化を目指す国の制度。

仙北市は2015年8月国家戦略特区2次指定の「地方創生特区」として指定された。



1. 農業生産法人の6次化推進等のための要件緩和
  - ①休耕田を活用して菊芋を生産し、漬物や乾燥チップなどに加工。  
2017年4月からは、空き店舗を活用した加工場兼販売所の開設に向けて準備中
  - ②仙北市産放牧豚のブランド化を目指して、ブナ森牧場で放牧を開始。  
2017年4月には仙北市内に放牧豚を食べられる食堂をオープン
2. 国有林の貸付面積の拡大  
国有林の貸付可能な面積が5hAから10hAまで拡大される特例。  
森林空間を高度利用した生産方針【放牧を含む】を導入し、森林の新たな価値創造し、食産業の振興等を図る。
3. NPO法人の設立手続きの迅速化  
NPO法人の設立認証手続きにおける申請書類の縦覧期間が、2カ月から2週間に短縮される特例。
4. 農業等に従事する高齢者の就業時間の柔軟化
5. 農家民宿等の宿泊業者による旅行商品の企画・提供の解除。  
国内旅行実務を免除する特例。
6. 特定実験試験局制度に関する特例事業の活用  
特定実験試験局制度の利用に係る申請から免許発給までの手続きを大幅に短縮する特例（免許の申請から発給を原則「即日」で行う。）



## ★ 新角館庁舎建設予定地視察 ★



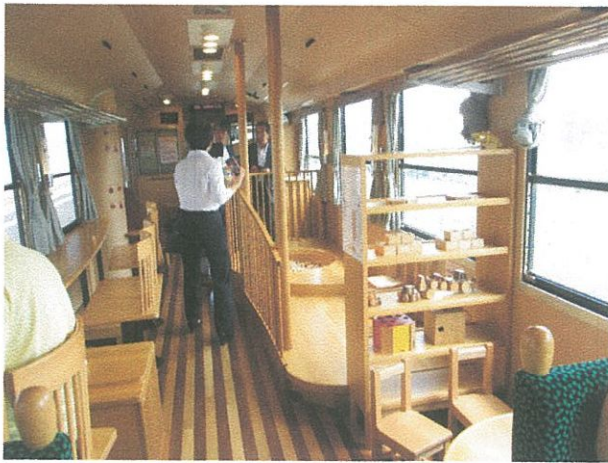
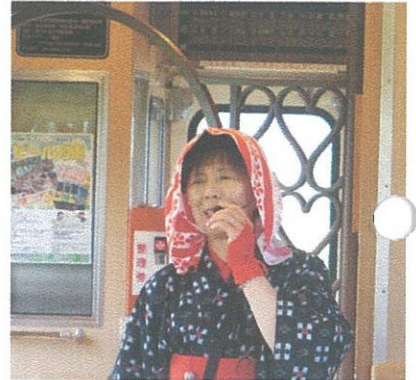
建設予定額 23億3千万円  
竣工予定 2020年10月 2階建て

予定地が2転3転し、数年係ってきまる。  
入札に於いては入札希望者が無しでなかなか決まらなかった。

## ★ 武家屋敷視察 ★

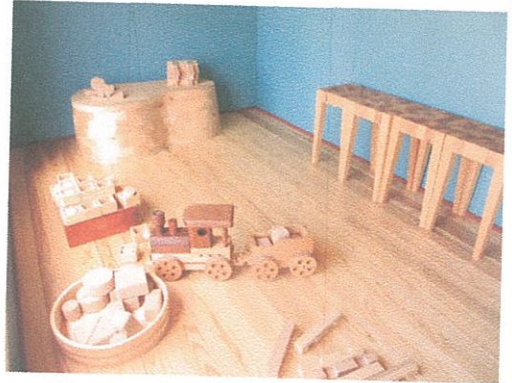


おもちゃ列車に乗って鳥海山木のおもちゃ美術館へ



☆1日2往復  
列車に乗った瞬間から美術館への  
旅の物語が始まった！  
おもちゃ列車に乗って、  
おもちゃ駅を経て、  
おもちゃ美術館へ。

# 鮎川駅



## 駅からおもちゃ美術館へ無料シャトルバス



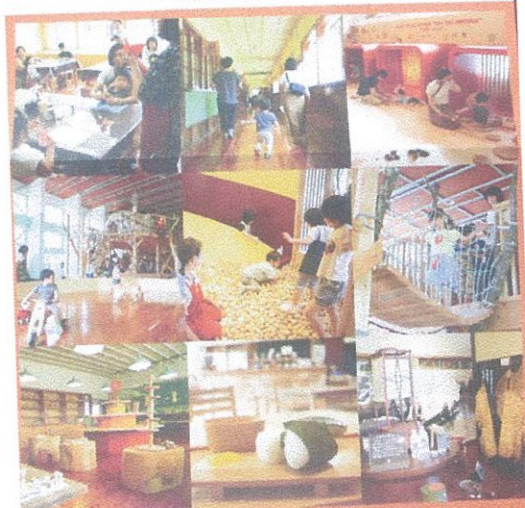




国登録有形文化財「旧鮎川小学校」

明治末期から大正期の校舎の建築様式を引き継いだ昭和20年代の数少ない木造校舎であるとともに、建築当時の規模のまま、その大部分を今日まで維持してきた全国的にも希少な校舎であり、その規模は現存する木造校舎では秋田県最大級です。  
また、秋田杉の木目を活かした床や壁、天井や建具など、和風を強調しながらもモダンにデザインした、建築当時の特徴が残されている講和の取れた美しい校舎です。

鳥海山  
木のおもちゃ美術館

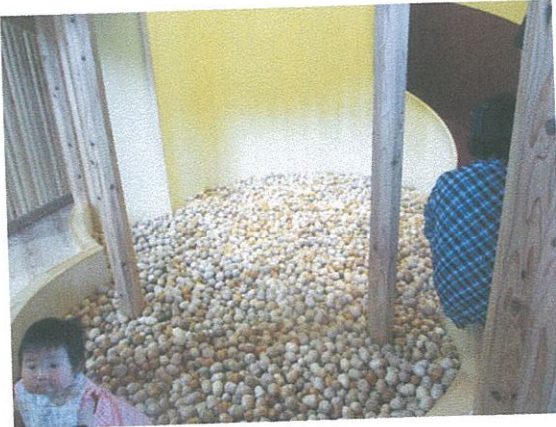


国登録有形文化財「旧鮎川小学校」の木造校舎が多世代交流の体験型ミュージアムとして生まれ変わりました。

〒015-0234 秋田県鳥海山町中野町新館前1-1 木のおもちゃ美術館  
0184-74-9070 0184-74-9079  
info@itoyatoys.com.jp http://itoyatoys.com/



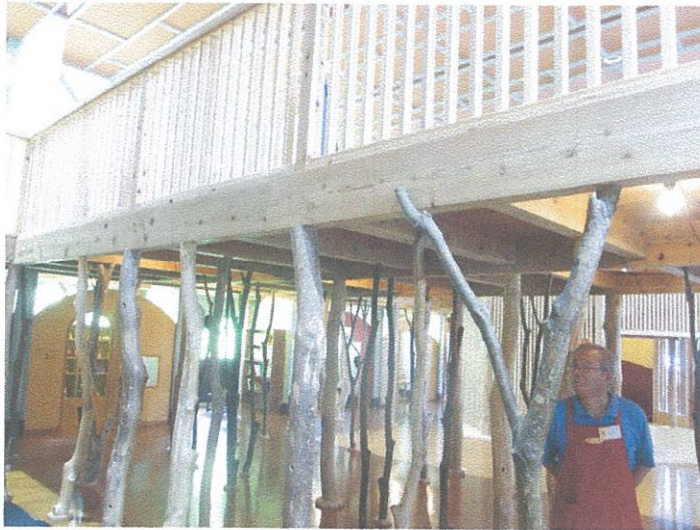
水俣市の道の駅でもできる！



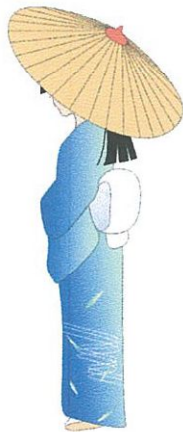
木のおもちゃ美術館

平成30年度入館者目標 2万5千人

# 入館者9万人を超えた！！



子どもから大人も楽しめる空間。  
細かなところまで考えてある。





十和田湖



乳頭温泉



武家屋敷

# 旅行報告書

会派名 公明党

会派代表者 牧下 恭之

令和2年2月20日

旅行者氏名	旅行者氏名
牧下 恭之	

下記の用務のため旅行しましたので報告いたします。

- 1 期間 自:令和2年2月4日(火曜日)  
至:令和2年2月7日(金曜日) 3泊4日

## 2 旅行先及び用務

旅行先	目的
東京都千代田区永田町	国会議員への要望活動
東京都中央区銀座	電気を使わない自動ドア
千葉県千葉市	第3回 地方創生EXPO参加
東京都世田谷区	「体育・スポーツ振興に関する協定」を締結している日本体育大学の世田谷キャンパス見学



## 「真志会・公明党」合同会派視察報告書



報告者：公明党 牧下恭之

### 1. 視察者

真志会：真野頼隆、谷口明弘、桑原一知、木戸理江、小路貴紀  
公明党：牧下恭之

### 2. 日程及び訪問先

- 2020年2月4日(火) ①東京都千代田区永田町「参議院議員会館」  
②東京都中央区銀座「ミーモ ショールーム」  
2月5日～6日 ③第三回地方創生EXPO  
2月7日(金) ④日本体育大学世田谷キャンパス見学

高瀬弘美 参議院議員



### ○小中学校の支援について

小中学校へのエアコン設置は、国補助金の補助率が低く、起債充当が自治体負担を抑えられた。地方の自治体に即した補助金や補助率を！

令和2年度には1人1台のパソコンやタブレットが導入されるが、光通信やWI-FI等の通信インフラが整備されていない地域に、国の支援を！

◎パソコンやタブレットのICT化については、国の補助金は単年度予算であるため機器は単年度購入で考えている。通常は保守やOSのサポート等を考えればリース契約が良く、国も同様な考えだが、地方の受けとめ方と行き違いがあることもわかった。施策の中身を徹底していきたい。



秋野公造 参議院議員

○地域医療構想について

厚生労働省の再編要請の公立・公的424病院に、国保水俣市立総合病院センターが含まれている。医療圏の集約で水俣市は医療へき地を危惧。地域の実情を考慮を！

◎厚生労働省の公表に強制力はない。自治体内の山間部の診療所へ医師を派遣している病院は除外される場合も多いので、地元関係者と協議が必要。

○国道268号線 水俣～伊佐間のバイパス道路について  
トラックの通行も多く、冬場の凍結の心配がある。

◎正式な要望であれば、関係省庁に繋ぐことは十分に可能です。



下野六太 参議院議員

教育フォーラムの講演等について

○教育委員会主催の教育フォーラムで、下野参議の教員時代における経験の講演を！

◎クラス全員が水泳・マット運動で自信をつけ、できる人ができない人に教える「リトルティーチャー制度」を導入、いじめ問題もなくした。講演の依頼等、私にできることは何でも協力します。



河野義博 参議院議員

再生可能エネルギーについて

○洋上風力発電を設置できれば、再生可能エネルギーによる環境と経済の調和も図れる。

◎洋上風力発電の法制化に取り組んだ経緯から、自治体の要望があれば検討していきたい。

東京都中央区銀座「ミーモ ショールーム見学」

電気を使わない自動ドア(特許第5985470号)で安心・安全で環境負荷の低減に挑戦している。

- 急な停電時の閉じ込め事故ゼロ
- 斜め進入や戸袋測進入による接触事故防止
- 立ち止りによる挟まれ防止
- 引き込まれ防止・駆け込みによる衝突防止
- 停電時も利用できる。
- 冷気暖気も逃がさない

導入メリット

- 停電に関係なく自動ドアとして作動し閉じ込め状態にならない。
- 中長期コスト削減の実現に。
- 電磁波ゼロで病院や精密機械工場でも使用可。
- 企業のCSR活動PRの一端に。

感想

○災害時に停電による閉じ込め状態の解消ができ、防災機能を備えた新庁舎に最適な無電化自動ドアである。

地方創生 EXPO 特別講演【J-S1】

食農を起点とした街づくりの実現に向けて

（株）NTTアグリテクノロジー 代表取締役社長  
酒井 大雅 氏

IoTで実現する子ども・高齢者の見守り事例

京セラコミュニケーションシステム（株）  
LPWAソリューション事業部 副事業部長 大木 浩 氏  
寝屋川市 経営企画部 情報化推進課 課長 羽根 基博 氏

2020年2月5日【水】 幕張メッセ

NTT東日本とNTTアグリテクノロジーは、地域の基幹産業である「農業」をテーマに、様々な自治体・JA・農業法人・農家の皆様との意見交換を通じて、地域の課題解決、成長を目指してプロジェクトを多数実施してきた。本講演では、その実績と経験をもとに、物流、倉庫、地域エネルギー、加工、食料販売など、裾野が広い「農業」分野において「食農」から始まる街づくりを目指し、同社が多様なパートナーとすすめている事例と戦略を聞いた。



地方創生 EXPO

特別講演【J-S2】

## 人口減少社会に対応した、 まちづくりとスマートシティの将来像

元総務大臣／  
内閣官房「まち・ひと・しごと創生戦略」  
有識者会議 委員／東京大学 客員教授  
増田 寛也 氏

2020年2月5日[水] 幕張メッセ

日本がこれまで経験をしたことがない規模での人口減少とグローバル化の進展を背景に、自治体の「コンパクト化」「スマートシティ化」の検討が続けられている。「縮小社会」における都市戦略について、「SOCIETY5.0」にむけた官民学における取り組みを交えて講演があった。

特別講演【J-S6】

## 地方創生のさらなる飛躍に向けて ～第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を中心に～

内閣官房  
まち・ひと・しごと創生本部事務局 地方創生総括官補  
多田 健一郎

2020年2月6日[木] 幕張メッセ

人口減少社会への危機意識を高め、地域の強み・魅力を生かした地方創生の取り組みが大事だと感じた。

さらに、定住・移住の促進と、農産物の売り込み戦略が大事だ。

少子高齢化・過疎化で人的負担の軽減策として、自動走行車の活用が主になると感じた。

地方創生 EXPO

特別講演【J-S7】

## 外国人観光客が6年で45倍！

「小さな世界都市」豊岡市のインバウンド戦略とは

兵庫県豊岡市 市長  
中貝 宗治 氏

兵庫県の北部、日本海に面したまち豊岡。どのように海外観光客を魅了し、インバウンド観光都市へと変貌を遂げたのか。官民一体となって実践

- 外国人観光客が6年で45倍！
- 2013年観光客誘致・情報発信を担う「大交流課」設置。
- 地域おこし企業人制度を活用。旅行会社から出向者を迎え、海外戦略を進める。
- 城崎温泉街を主に英悟・仏語版の情報発信、2011年に1,118人が2017年には50,800人となった。
- ①コウノトリ野生復帰、②コウノトリ育むお米の輸出、③インバウンドの促進、④演劇のまち、を挙げて取り組みを進めてきた。
- 地方都市の再生に魅力ある街づくりが重要なカギだと感じる。

## 日本体育大学 世田谷キャンパス見学

日本体育大学と水俣市が、体育・スポーツの振興に関する協定を締結。

この協定により、同大学の指導者や競技選手を招いて一流のスポーツ指導を受けたり、同大学キャンパスの体育施設の利用ができるなど、子どもたちに夢を与えるさまざまな取り組みが可能になる。今後、市では、協定に基づく支援事業の具体化を進める。

これに先立ち、施設を見学した。(ハンドボール・バレーコート・柔道場・トレーニング施設)想像を超える充実した設備に感動した。スポーツで子どもたちに夢を！、目標を！そして、人格形成と世界に羽ばたける子どもたちに育てる方向に進めていける事を願っている。

